

新型コロナウイルス後遺症オンライン研修会

東京iCDC後遺症タスクフォースでは、新型コロナウイルス感染症の罹患後症状（いわゆる後遺症）の実態や診療に関するオンライン研修会を、令和4年7月から定期的を開催

➤ 医療従事者等を対象に、これまで計6回開催。令和6年度は、4回開催予定

【令和6年度第1回】

<開催日時> 令和6年6月23日(日) 14時30分～16時30分 ※申込締切：令和6年6月18日(火) 13時

<テーマ> 診療における精神科との連携と職場復帰に向けた支援

<開催方法> Web開催（オンラインによるライブ配信）※後日、動画でも配信予定

<対象者> 医師・看護師・薬剤師などの医療従事者、企業の安全衛生担当者等

【プログラム】

開会挨拶 賀来 満夫 先生（東京iCDC所長/聖マリアンナ医科大学 特任教授/東北大学 名誉教授）

① 「コロナ後遺症の診療における精神科との連携」

小口 芳世 先生（聖マリアンナ医科大学 神経精神科学教室 講師）

② 「事業場におけるコロナ後遺症の方の職場復帰～基本的な考え方及びプロセス～」

立石 清一郎 先生（東京iCDC後遺症タスクフォースメンバー、産業医科大学 教授）

③ 「事例にみる職場復帰の実際」

五十嵐 侑 先生（東京iCDC後遺症タスクフォースメンバー、産業医科大学 講師）

④ 「コロナ後遺症と労災等の制度」

吉川 徹 先生（東京iCDC後遺症タスクフォースメンバー、労働安全衛生総合研究所 統括研究員）